

AWARDS JAPAN 2015 最優秀賞受賞!

LOM広報誌 はすかつぶ3号

先輩へ

祝 ご卒業おめでとうございます!



公益社団法人 日本青年会議所 柴田会頭と記念撮影



前年度次世代政策委員会委員長の矢農 誠君



Check!!



最優秀賞受賞シーンです!
是非ご覧ください♪

2014年度に次世代政策委員会、矢農委員長が取り組んだ児童虐待防止の事業が、公益社団法人日本青年会議所「JCIアワード2015」全国の青年会議所375事業の評価対象の中から最優秀賞に選ばれました。



2015年12月4日発行

発行所: 一般社団法人苫小牧青年会議所

苫小牧市表町1丁目1番13号

TEL 0144-34-3627

FAX 0144-34-9762

URL: <http://toma-jc.jp/>

E-mail: info@toma-jc.jp/



～お帰りの際に持ち帰って頂けたら幸いです。～

理事長挨拶



第63代理事長
あおやま なおき
青山 直樹

OBの皆様におかれましては日頃より私達の活動、運動に対しご理解、ご支援いただいておりますこと会を代表いたしまして感謝御礼を申し上げます。今年度は苫小牧が今後どのように歩むべきか、「夢」をテーマに市民意識を向上させる運動を展開し、経済人である大人が夢を持つこと、実現に向けた行動が未来を創り次世代へ継承され、そして市民との協働がこれからの地域を創造することを発信させていただきました。また全国大会に於いて昨年度の運動が評価され、日本アワード最優秀賞を初めていただきました。この結果は脈々と先輩諸氏より受け継がれる歴史と伝統、今まで地域に育てていただいた結果であります。先輩諸氏、地域の人々に感謝しこれからも邁進してまいります。結びになりますがお支え頂いたOBの皆様には深い感謝を申し上げますと共に2016年度も変わらぬご支援ご鞭撻をお願いいたします。

次年度理事長予定者挨拶



第64代
理事長予定者

ふじ じゅんいち
藤 淳一

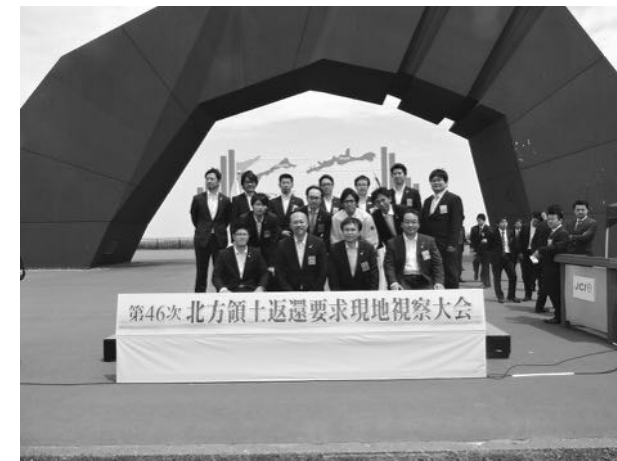
2015度も一般社団法人苫小牧青年会議所の運動、活動に対し、多大なるご理解、ご協力をいただきました地域の皆様を始め、先輩諸氏、行政、諸団体、同志である各地青年会議所の皆様に深く感謝申し上げます。本年度も、港まつり来場者数8000人超や日本青年会議所褒章「全国最優秀グランプリ」の獲得、大幅な会員数増等といった数々の嬉しい出来事を会員一同で共有することができました。これも「明るい豊かな社会の実現」という大いなる目的のために幾度となく困難を乗り越え道を切り拓き、偉業を成し遂げてこられた先輩諸氏のご精神が受け継がれてのことだと強く感じております。2016年度も会員一同、一層の努力と逞しい行動力を持ちながら日々実践をしていく所存であります。今後とも皆様にはなお一層のご指導、ご鞭撻を賜りますよう心からお願い申し上げます、ご挨拶とさせていただきます。



本年度北海道地区協議会に藤副理事長、阿部監事の2名が役員として出向されておりました。



地域活性政策委員会、東部地域見学事業
岩倉市長を含めたディスカッション風景



第46次北方領土返還要求現地視察大会にて



地域活性政策委員会10月事業にて



北海道地区大会(網走大会)卒業式にて



夢のある経済人育成委員会10月事業にて

～同好会からのご報告～

アイスホッケー同好会

日頃より、アイスホッケー同好会の活動に対しまして、ご理解ご協力を頂き感謝申し上げます。本年度の活動と致しまして3月に八戸JCさんと、苫小牧の地にて交流戦を行いました。氷上での副主管としての締結式を行い、全国大会へ向けて更なる絆が深まりました。4月には札幌JCさんとの交流戦を行い、例年以上のおもてなしをいただき、改めて交流の歴史や絆の重要性を再確認致しました。



じゃがいもクラブ

日頃よりじゃがいもクラブの活動に対しましてご理解を賜り、感謝申し上げます。さて、今年も4回の例会を終了しました。福士先輩がじゃが選手権優勝を成遂げ、年間最優秀賞には矢部大観先輩が、そして、現役の部では松岡君が受賞されました。ゴルフを通じまして更に先輩諸氏の皆様と現役メンバーが良い交流が出来たと思います。また来年変わらぬご協力を賜りますようお願い申し上げます。



2015年度 卒業生のご紹介



2002年度入会

あおやま なおき
青山 直樹

■JCでの思い出はありますか？

今年度全国大会、八戸の地にて2014年度の運動が日本青年会議所アワード最優秀グランプリをいただきことです。日本一になった感動とその際に1万人の会員の前でスピーチをさせていただき緊張と入り混じった大変貴重な経験をさせていただきました。その他どれが思い出と言われても全てが思い出です！

■あなたにとってJCとは何でしたか？

成長の機会の一言です。様々な活動から家庭、会社、メンバー、地域の人々に支えられている事を実感し感謝すること、そこから絆が生まれ信頼を得られ人脈になり、その人達の期待に応える為に責任を負い、責任を全うする為に一生懸命に物事に向かう事が自身の成長に繋がる事を気付かせていただきました。

■メンバーに一言お願いします。

皆さん、最大限スケジュールを調整しJC活動に打ち込んでみてください。JC活動を通じ自分のステージが上がって行く事を実感できると思います。地域の未来は意識の高い個人の集合体から創られます。皆さんの今後の活動に期待しています。また最終年に理事長をさせていただき有難うございました。感謝！



2012年度入会

こばやし しろう
小林 史郎

■JCでの思い出はありますか？

3年半という短い期間ではありましたが、数えきれないくらい色々なことがありました。1番の思い出はスタッフの幹事として、本年度のスケートまつりの設営・運営を行い、市民協働委員会で委員会が一つになり市民協働のまつりの実行の為に初めて試みた紙袋ランタンが大成功したことです。

■あなたにとってJCとは何でしたか？

自分の行っている税理士業では味わうことが出来ない様々な経験を積むことが出来ること、同世代の様々な業種の仲間と一つの目標に向かいやり遂げる事により、自分の自己研鑽になり自分自身が成長することが出来ること、その仲間と仲良くなる事が出来る、かけがえのないものです。

■メンバーに一言お願いします。

3年半という短い期間ではありましたが、JCのメンバーの方々に色々とお世話いただき、ありがとうございました。感謝の気持ちしかありません。私は卒業してしまいましたが、現役のメンバーの方々には自分の出来る範囲で構いませんので少しずつ努力してJC活動の範囲を広げてみて下さい。

2015年度 卒業生のご紹介

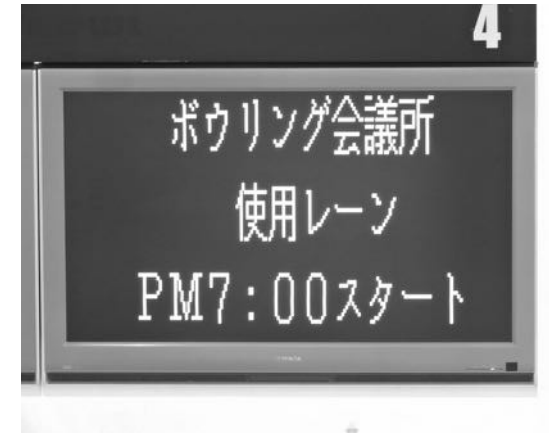
～同好会からのご報告～



ボウリング会議所



ボウリング会議所では、豪華景品を用意したフェスティバルを年2回開催のほか、高橋会長の元、新たな取り組みとして、新規入会者にはシューズの贈呈やマイボールやマイバッグの斡旋、そして女子プロボウラーをゲストにお招きした例会を実施し、多くの方にボウリングの楽しさを感じて頂くことが出来ました。今後も当会が発展し、多くの人に楽しんでもらえるよう努めて参ります。



■JCでの思い出はありますか？

2年間というJC生活でしたが、非常に充実した時間を送らせてもらいました。その中でも今年は会員拡大委員長という担いを与えていただき、委員会メンバーやLOMメンバーと東奔西走したことが思い出深いです。自身の人生においての土台の幅を大きく広げさせて頂いた貴重な時間をありがとうございました。

■あなたにとってJCとは何でしたか？

今後の人生に対する土台を醸成する時間になると考えます。40歳以降という社会人としての完成形を目指す立ち位置において、JCに費やした時間と労力は大きな糧になると思っています。もちろん今後の自分自身の「あり方」によりますがJCでの時間は今後とても良い影響をもたらしてくれると思います。

■メンバーに一言お願いします。

2年間という短い時間でしたが大変お世話になりました。時には楽しくまた時には厳しくJCを通じて交流ができ、とても感謝しております。今年度拡大委員会で皆様から頂いたアンケートでのJCの魅力の1番は「仲間」でした。これから本当の意味での「仲間」を数多く作り充実したJCライフを送って下さい。

■JCでの思い出はありますか？

JCへの思い出と言えば60周年事業でしょう。入会直後、アカデミーで何も分からないまま寝かせてもくれず、事業直後に担当例会があるという。結局身体をぶっ壊したのが思い出ですね。アカデミー卒業後、お祭り委員会、地域政策委員会と配属してきましたが、委員長以下、メンバーの出来がすこぶる良く、何も苦勞はしていません。

■あなたにとってJCとは何でしたか？

JCとは…、友達作りの場でしょう。むしろそれのみ。(他の人は知らんよ)自分の場合、普段絶対に交わる事の無い人間と出会い、その人間達の人柄に触れ、自分の視野が格段広がったと言うか。この年齢で、学ぶ事が多々あります。わずかな人数ですが。生涯、付き合っただけの奴らです。この場を借りて、ありがとう。大好きだぞ♡

■メンバーに一言お願いします。

やりすぎると、身体、壊しますよ？
心臓とかやったら、ヤバいからね。



サッカー同好会



こんばんは、メッシです。決勝リーグは、専属カメラマンと仲良く追突事故に合い参加できずにシーズン終了しました！当日は、救急箱やボールがないのは勿論の事、人数すら足りない稲中卓球部状態にも関わらず、予選を見事突破、僕の車は大破、そして4位で終える事が出来ました。今年1年で学んだ事は、金久さんのユニフォームの汚れは日本の科学力をもってしても、落ないという事です。



2014年度入会

さかい まさき
酒井 雅樹

2013年度入会

さとう なおき
佐藤 尚輝



会議体

議長 今年度の運営方針
やまもと こうじ 山本 康二 地区大会開催に向けて

今年度会議体では、2月に地区大会の概要及び主管獲得、一体化の必要性を周知し、7月の総会にて全会一致による地区大会主管立候補が決まりました。10月例会では、2月例会で周知した内容を再度復習して頂き、次年度の具体的な動きや開催年度までの流れを周知致しました。更には、地区大会という大規模大会を主管する事は、難しく辛い事ではなく全員が楽しんで企画段階から無限の可能性を具体化できるチャンスである事を感じて頂きました。次年度以降も全員参加にて地区大会主管誘致活動が行われる事を願います。



2015年度 卒業生のご紹介



2008年度入会
そうま つかさ 相馬 司

■JCでの思い出はありますか？
多くの楽しい思い出がありますが、2011年が私にとってJC活動の転機でした。苦労した委員長を前年に経験し、出向者特別支援会議の副議長として伊部議長と共に地区運に初出向した経験は、それまでLOMの経験しかない私にとって新鮮かつ楽しく、その後のJC活動の方向性を決定した一年でした。

■あなたにとってJCとは何でしたか？
間違いなく8年間私の時間の中心にありました。新しい友人との出会いは新鮮な考え方に触れる瞬間であり、時には腹の立つことや苦しい事もありましたが、私の中で欠かすことの出来ない存在です。多くの友人に支えられつつ、楽しい思い出を持って本年卒業させて頂きます。

■メンバーに一言お願いします。
JCが全てとは言いません。しかしJCは多様な経験を得る機会を提供してくれます。積極的に前に出て多くの経験や友人を得ることで、自分なりのJCを見つけて頂きたいと思います。楽しいJC活動を過ごして下さい。そして、悔いの残らない卒業を迎えてください。お世話になりました。ありがとうございます。

2015年度アワード褒賞結果報告



最優秀委員会賞
市民協働委員会



優秀委員会賞
会員拡大委員会



特別委員会賞
総務委員会
夢のある経済人育成委員会



最優秀JAYCEE賞
佐々木 真史 君



優秀JAYCEE賞
磯貝 大地 君
玉川 健吾 君



特別JAYCEE賞
坂井 学 君
久保 卓也 君



最優秀新人賞
青地 宏史 君



優秀新人賞
大野木 琢也 君
高橋 智 君



特別新人賞
武田 美緒 君
内城 隆則 君



2015年度入会
たけだ みお 武田 美緒

■JCでの思い出はありますか？
お祭りも、例会も、遠征も、何もかも目新しく忘れられないのですが、強いて上げるならアカデミー例会でしょうか。何もないところからこういったことを作り上げていくのは、仕事でも経験がなく、月並みですが塾生同士の交流、本番までの緊張感、終わったあとの達成感、どれを取っても貴重な体験でした。

■あなたにとってJCとは何でしたか？
立場や世界が違ってても、ここに来れば同じ言葉で話しができる仲間がいる場所でしょうか。また見ず知らずの方でも、「JCやってます」というだけで不思議な連帯感が生まれる魔法の言葉でもあります。大人になると、なかなかこういったものには出会えない。とても大切なものだと思います。

■メンバーに一言お願いします。
JCをまったく知らないまま入会した私を温かく迎えてくださったみなさんのおかげで本当に楽しく充実した1年でした。まだまだ知りたいことや、やってみたいことがたくさんありましたが、みなさんも限られた時間をどうか大切に過ごして下さい。これからも応援しています、ありがとうございます！

2015年度 卒業生のご紹介



2014年度入会
ないじょう たかのり
内城 隆則

■JCでの思い出はありますか？

私にとってのJCへの思い出はすべてです。入会して一年半で卒業という事で例会、事業など参加できる回数が決まっていた。そのような状況で出来る限り沢山の事に参加してみようとの思いで活動してきました。私にとっては、アカデミー塾、委員会、例会、事業、一つ一つが思い出です。

■あなたにとってJCとは何でしたか？

私にとってJCとは今後の人生に大きな影響を与えてくれた場所です。沢山の方々と接する機会があり普段は見えない一面が見えたこと、日常では体験できない様々な経験をさせて頂いたこと、そして、皆さまの努力している姿を身近に感じる事ができ、私自身もっと努力をしなければと思わせてくれた場所です。

■メンバーに一言お願いします。

メンバーの皆様には感謝しかありません。一年半しか所属しない私にも温かく接して頂きました。私自身は沢山の経験をさせて頂きましたが、なにひとつお返しできないまま卒業してしまう事を申し訳なく思っています。卒業後、私に出来る事があったら連絡ください。本当にありがとうございました。



2010年度入会
にしきど だいすけ
錦戸 大輔

■JCでの思い出はありますか？

思い出は数え切れないほどありますが、強いてあげると60周年記念事業『北海道ご当地サミットin苫小牧』をメンバー全員でやり遂げたことです。あれだけの壮大な規模の事業をLOMメンバーだけで作り上げたことにJCの凄さとメンバーの団結力を体現することができました。

■あなたにとってJCとは何でしたか？

かけがえのないもの…。入会当初は嫌々JC活動に参加してましたが、いつしかJCが大好きになってました。社会人になってこんなに多くの仲間と出会うことができ、仲間と共に日々活動に没頭し、時には笑い、ケンカし、そして涙を流し、自分自身を成長させてくれた場所です。充実した5年半でした。

■メンバーに一言お願いします。

5年半の間、本当にお世話になりました。メンバーの皆さんと過ごしたこの時間は自分の中で一生の宝物です。皆さんにもいずれは卒業の 때가やってきます。卒業を迎えた時に悔いを残さぬよう精一杯JCをしてもらいたいです。JCは間違いなく素晴らしい団体です。ぜひ誇りを持って活動に励んでください。



委員長
さとう てんりょう
佐藤 天亮



市民協働委員会

今年度の運営方針

夢に向かい共に歩む

本年度は市民協働型のお祭りを考える為に1年間活動して参りました。子ども達がお祭りに参加する為のきっかけづくりとしてスケートまつりでは紙袋ランタン、港まつりでは夢ハンカチを行い、昨年に引き続き市民ボランティアと共にブースを創りあげました。10月例会では関係諸団体を招いてパネルディスカッションを行い、今後のお祭りについて真剣に議論をさせて頂きました。お祭りが嫌いになるぐらいお祭りについて考えた1年でした。御協力を頂いた全ての人に感謝申し上げます。本当にありがとうございました。



塾長
かめや たろう
亀谷 太郎



アカデミー塾

今年度の運営方針

風になれ

本年度、アカデミー塾では「JCの本質」を新入会員に伝えるべく、OBの皆様のお力をお借りしての講師塾会議等を含めた様々な事業、例会を通して、会の存在意義や仲間意識の醸成を行いスキルアップさせて頂きました。1年間の活動で主語が「自分」から「仲間」となったアカデミー塾生22名が必ずLOMの活性化に繋がる新たな風になったことをご報告させていただくと同時に、我々の活動を支えてくださった全ての方々はこの場をお借りして感謝申し上げます。1年間本当にお世話になりました。





夢のある経済人育成委員会

委員長

まつおか しんじ
松岡 伸治

今年度の運営方針

夢の継承

一年間を通し、メンバーに今一度夢に向き合って頂く為に「3分間スピーチ」の実施、4、8月の担当例会では「先見性と夢を持ち、強靱なリーダーシップを兼ね備えた経済人」に成長して頂くべく、計4名の講師をお招きし例会を実施致しました。さらに10月、駒澤大学様にて、経済人育成事業、今、我々大人達に必要なのは「夢に挑み続けられる脳みそだ！」を高橋歩様、駒澤高校吹奏楽局様にご協力を頂き開催させて頂きました。一年を通し多くの方々に支えられメンバーと共に成長させて頂きました事をご報告申し上げます。



交流委員会

委員長

よしい すずむ
吉井 生

今年度の運営方針

笑顔溢れる真の交流

我々交流委員会は新年交礼会をはじめ様々な事業に取り組ませて頂きました。OB交流事業では101名と数多くの先輩諸氏の皆様にご登録を頂く事ができ、各同好会のご協力も頂きながら限られた時間でしたが沢山の交流をさせて頂き誠にありがとうございました。さらには先輩諸氏が紡いで来られた歴史に感謝し、一つ一つ事業の意味を理解し活動して来られたのもLOMメンバーをはじめ先輩諸氏や事業に関わられた数多くの皆様のおかげだと交流委員会メンバー皆が感じております。一年間本当にお世話になりました。



2015年度 卒業生のご紹介



2010年度入会

ふかわ じゅんじ
不川 順詞

■JCでの思い出はありますか？

この場所は私にとって沢山の楽しい事も辛い事も経験させてくれました、ですが一つも悪い思い出はありません、辛い事の後には喜びや達成感それがなにより私にとっては良い思い出です。

■あなたにとってJCとは何でしたか？

私にとってJCとは、良い意味での遊び場です。その遊び場から仲間ができて、社会の勉強をさせてもらい、入会していなかったら苦小牧での私の人生は変わっていたと思います。それくらい私にとっては大切な場所です。

■メンバーに一言お願いします。

私は悔いを残している事が一つだけあります。皆さんに言いたい事は、この団体と真剣に向き合ってください、自分のやる気、前向きな行動で世界が大きく広がります。悔いの無いようにJCを満喫してください、



2013年度入会

まつおか しんじ
松岡 伸治

■JCでの思い出はありますか？

本年、委員長をやらせて頂いたのは勿論ですが、昨年配属させて頂いた地域政策委員会でのスタッフ会議ですね。毎週末徹夜で作業していた事をよく覚えています。その結果、言葉では言い表せないほどの「満足感」また、「スキル」を得ることができ、本年度、自信を持って委員会を運営させて頂きました！

■あなたにとってJCとは何でしたか？

よく修練の場、大人の学校と表現される方がお見えになりますが、私自身はその先にある仲間との出会い、友情を育む場だと考えます。さらにJCというバッチを付けさせて頂いた事により、多くの地域の方々とのコミュニケーションを図る事が出来ました。ズバリ！人と人を結びつける場だと考えます。

■メンバーに一言お願いします。

私は入会して、たった3年で卒業させて頂きます。羨ましいと思う人も中には居るかも知れません。ですが嫌々でも構いません。目の前で頑張っている仲間たちに、ほんの少しか目を向けてあげてください。それだけで新たな出会い、そして友情を育む事が出来ると思います。3年間お世話になりました。



総務委員会

今年度の運営方針
運営の源

委員長
かとう ひろつね
加藤 啓綱

会員間の情報共有や地域と青年会議所との懸け橋として会員名簿、LOM広報誌はすかつぶの発行、我々の誇りある活動を多くの皆様に知っていただく事を目的とした公式ホームページ、フェイスブックを用いた対内外へ情報発信を行って参りました。また、例会、事業への出席率向上、円滑な運営を目的とした委員会幹事を集めた情報共有の場として幹事会を開催し、運営して参りました。委員会メンバーを始め、ご協力いただきました皆様のお力添えがあり、一年間の委員会運営を全うできました。ありがとうございました。



地域活性政策委員会

今年度の運営方針
可能性の先へ

委員長
わたなべ ひでとし
渡辺 秀敏

冒頭、OB諸氏の皆様には、本年大変にお世話になりました。この場をお借りして感謝申し上げます。誠にありがとうございました。当委員会では、東部地域を活用した地域活性を検討していく中で、「ひと」で「しごと」を呼ぶことが必要である考え1年間活動させて頂き、関係団体、企業様の御協力を頂き、苫小牧市内企業様への人財に関するアンケート調査事業、次世代を対象とした苫小牧東部見学事業、市民の皆様へ人財による地域活性の必要性を発信する事業を実施させて頂きました。以上活動報告とさせて頂きます。



市街地活性政策委員会

今年度の運営方針
誇れる地域へ

委員長
げんつ よしたか
源津 善崇

本年もみなさまのご協力を賜りまして誠にありがとうございました。当委員会では、行政、関係団体との連携を深めるため、共に例会にご参加いただきました。その成果として、市のまちなか再生総合プロジェクトバージョンⅢへの提言が目的の一つであるまちラボに委員会として参加を行い、苫小牧青年会議所の提案した職場環境の構築による就業人口の増加を提言の柱の一つとすることに決定いたしました。また、市民の意識を変えることが中心市街地の活性化の原点であると考え、11月に市民対象の事業を行いました。



会員拡大委員会

今年度の運営方針
未来への礎

委員長
さかい まさき
酒井 雅樹

今年度は2016年度100名スタートを目指し、31名という拡大目標を掲げスタートさせて頂きました。7月入会に関しましてはOBの皆様の多大なるご協力を頂いたことをはじめメンバーとの共同活動を実践することで14名の新たなメンバーを迎え入れることが出来ました。2016年度1月入会に関しましても9名(10月末現在)が確定し、2016年度新年交礼会で多くの新メンバーをお披露目するべく委員会一同邁進しております。多くの皆様の「かかわり」により拡大活動ができたことに心より感謝申し上げます。

